

●令和4年度 1学期 始業式

みなさん、おはようございます。

概ね1か月近くあった春休みが終わりました

新学年の始まりです。クラスメイトの顔ぶれがわかり、この1年をどのような一年にするのか期待と不安、色々な思いを抱えていることと思います。新しいクラスがスタートしますが、みなさん一人1人がクラスの一員として各役割を果たす中で、充実感や達成感を味わえることを期待しています。

さて、新年度が始まるにあたり、2、3年生の皆さんに実現してもらいたい、今年の3つの目標を掲げます。

● 社会人としての素養を高めよう。

4月1日に改正民法が施行され、成年年齢が18歳に引き下げられました。

・成人になれば、親権に服することがなくなり、自己の意思で様々な契約が可能になります。

但し、不利益を被った場合には、契約事項に従い、自己責任・支払い義務等対処しなければなりません。

・女性の婚姻可能年齢が16歳から18歳に引き上げられ、男女とも18歳に統一されます。このことは、一人ひとりの人間は、性別にかかわらず、平等に責任や権利や機会を分かちあい、あらゆる物事を一緒に決めることができる、ジェンダー平等の観点から言えば、本来は、もっと早くに実現させるべきことでした。

この4月中に、20名近くの3年生が成年年齢に達します。学校で日々過ごす中で、一人ひとりが順に成年年齢に達し、社会の一員としてサービス利用が可能になり、また利用にかかる責任を負うことになります。授業で学んだ知識だけでなく、利用約款等の情報を自ら確認し、利用できる一方で、それによる効果・影響については、利用者が責任をとらなければなりません。皆さんの中には、送り付け商法で被害に遭いかけた人もいますね。サンプル商品を受け取り、継続して受け取っている内に、実は本契約になっていて、商品代金を請求されたケース。これまでは、未成年であることから、保護者の同意なしに交わされて契約手続きが無効となり、難なく過ごせたことが、これからは、自分自身で判断し、契約したことは、その後の支払い義務が生じることになります。その意味で、様々な知識・情報の中から自分にとって、社会にとって、より良い選択ができる成人になる、そのための素養を高める必要があります。

2年生も他人ごとではありませんよ。様々な場面で、みなさんには、自分にとって、所属している団体、仲間、クラス、皐が丘にとって、最良の選択とは何か、今年はしっかりと考えてもらいたいと思います。

2つめは、1つ目の目標を実現する手段の1つとして、・・・

● しっかりと本を読み込んでもらいたい。

本を読み込み、著者の主張、また、その根拠を読み解く力を身につけるられるよう、月1冊以上の読書を目標にできればと思います。皐が丘では、2学期に読書マラソン(一定期間の何ページ読み込んだか)等の読書活動を推奨する取組も行っています。また、今年は、図書館に、中高生新聞2部、中高生向けの英字新聞を1部設置します。高校生として知っておきたい時事ニュースや、高校生が読んでいる推奨本などの紹介もあります。図書館を活用し、自分のお気に入りの本や著者との出会いを求めてはどうでしょうか。

そんなことを言っている私自身、中学生の頃は、本が苦手でした。ちょっとした待ち時間に図書館で出会ったシュートストーリーが、私の読書の始まりです。できるだけ短い話と思い、原稿用紙10枚程度ショートショートと呼ばれるジャンルに出会い、「ボッコちゃん」「気まぐれロボット」等の作者である星新一さんの世界と出会い、その後は、堰が決壊するが如く、歴史小説家の司馬遼太郎さん「竜馬がゆく」、山岳小説家の新田次郎さん「孤高の人」「アイガー北壁・気象遭難」など、途中で、堀田あけみさんの「泣けてくるじゃない」、中高生の状

況を堀田さんの独特の心がヒリヒリするような表現に嵌(はま)った時期もありました。

私にとっての本は、絶壁の山道にルリビタキが囀る(さえずる)様子を、連想させ、私自身の創造力を十分に刺激してくれました。今年は、皆さんから、お気に入り、愛読書を教えてもらえたらと思います。

最後に、やはり、

● 学校での生活を充実させよう！

まずは、遅刻・欠席の数を減らしましょう。コロナウィルス感染が、日ごとに拡大している今、昨年同様に第7波到来が懸念されています。昨年も、コロナ感染が年中続き、不安な思いや行事が早期にできなかったことで、孤立感を感じ、遅刻や欠席が多くなったのかもしれません。この2年連続で登校時の遅刻数が増加し続けています。具体的に、遅刻の総数は、令和元年度 1170 名だったのが、一昨年の令和2年度(3年生が1年次)1525名と1.3倍になり、昨年は、1648名と1.08倍、この2年で、500名近くの遅刻者増加となっています。この状況を、今年は、改善して下さい。改善するには、皆さん一人ひとりの意識を変えることです。無遅刻で過ごしてきた人にとっては他人ごとかも知れませんが、遅刻をするほど思い悩んでいる友達がいるのなら、相談に乗ってあげて下さい。寝坊の習慣がある友達には、早く来れるよう、声かけしてあげて下さい。中弛みの2年生、進路先決定後崩れがちな3年生。理由なく遅刻することは、許されません。成人、卒業後に社会で活動するには、時間を守ることは当たり前のことです。

2、3年生の皆さんには、新入生の良き模範を示してもらいたいものです。

繰り返しますね。2、3年生の皆さんに今年実現してもらいたい3つの目標

- ① 社会人となるための素養を高めること
- ② 月1冊以上の読書
- ③ 遅刻せずに登校すること。悩みがあれば、身近な友達、先生に相談を。

これらの目標を達成できるように、皆さんが取り組むことを期待しています。

気負わず、がんばりましょう。

これで、1学期始業式の式次とします。